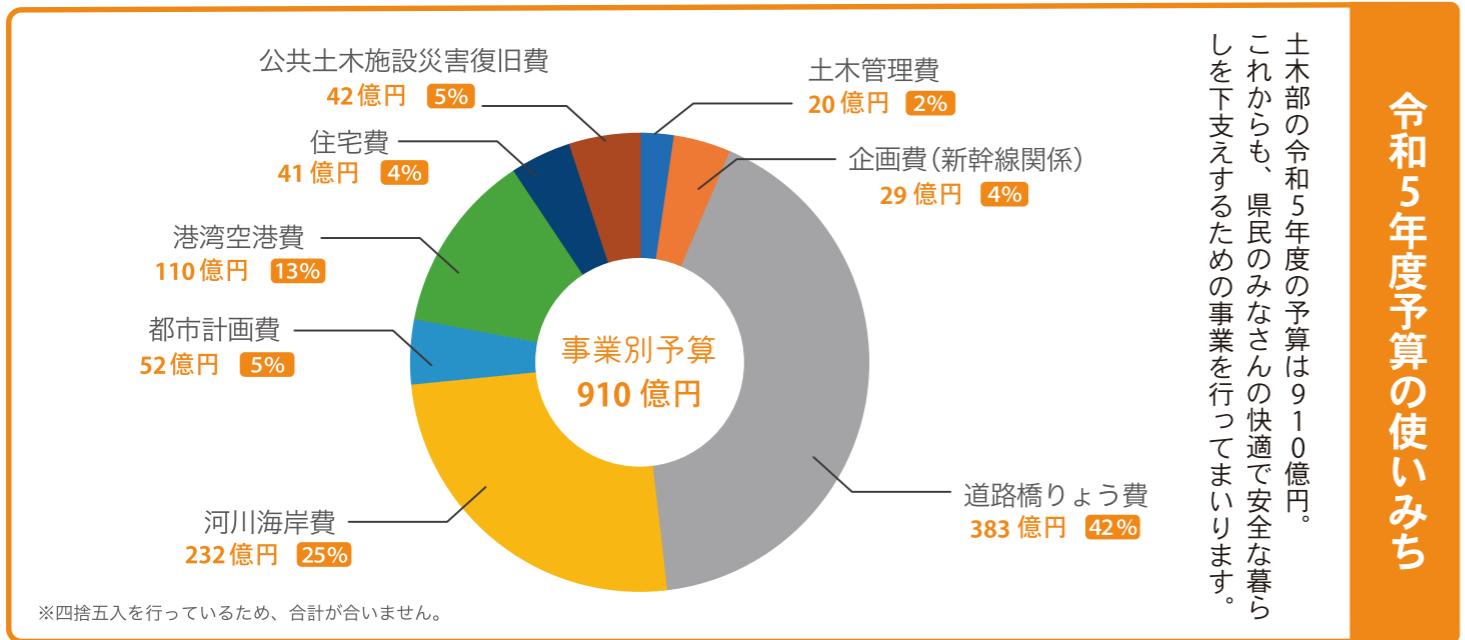


土木部の取組

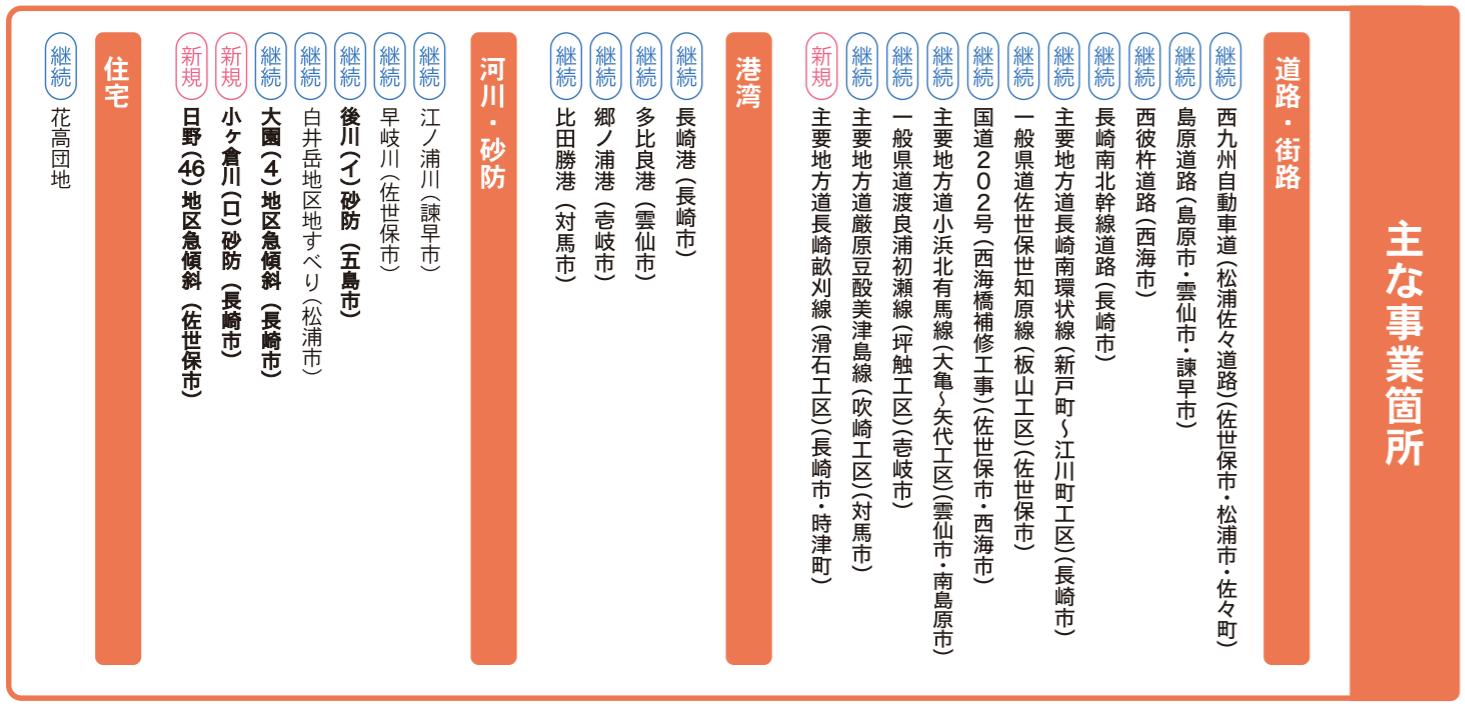
みなさまのご協力により完成いたしました。
ありがとうございました。

今和元年 事実放



令和5年度予算の使いみち

土木部の令和5年度の予算は910億円。これからも、県民のみなさんの快適で安全な暮らしを下支えするための事業を行ってまいります。



主な事業箇所

盛土の規制について



※「盛土等による災害を防ぐための大切なお知らせ」(パンフレット)
国土交通省都市局都市安全課作成 P2 規制区域のイメージ図を加工し作成

西彼杵道路（時津工区）

当工区の整備により、並行する国道206号の交通が分散され、渋滞の緩和等の効果が現れています。



時津町

当工区の整備により、並行する国道206号の交通が分散され、渋滞の緩和等の効果が現れています。



島原道路（長野～栗面工区）

当工区の整備により、島原半島地域と県央地域のアクセス時間が短縮され、地域の活性化や物流の効率化等に貢献しています。また、交通の分散により、並行する国道や諫早中心部の交通混雑が緩和され、走行性が向上しました。



嚴原港

浮桟橋を整備することで乗降の際の高低差を解消し、乗客の安全性と利便性を確保します。



南串地区急倾斜

法面工を整備することで、斜面下部の人家 15 戸と国道 202 号線に対して、
がけ崩れによる被害を緩和し人命の保護を図ることができました。



滑石 3 丁目 (4) 地区急傾斜

法面工を整備したことで、斜面下部の人家 73 戸と県道 175m に対して、
がけ崩れによる被害を緩和し人命の保護を図ることができました。

